

「地域の絆づくり事業」推進研修会について

1 目的

市では、平成 24 年度に連合自治会組織である地区自治推進協議会（小学校区範囲の 10 地区）が発足した。今後、この組織が牧之原市自治基本条例の目的にもある地方自治の本旨の実現を図るためには、主体的に地域課題を考え、解決していくことができるようになることが必要である。

自治会地区長会の主催で開催されるこの研修会では、住民自治・市民協働・ワークショップの必要性の理解やファシリテーション技術の習得・向上することにより、各地区のファシリテーター（会議進行役）が養成され、ファシリテーションを活用した合意形成型会議（男女協働サロン）を円滑に進める体制ができる。

そのことで地域住民が協力・連携し主体的に課題を考え、解決できるようになり、このプロセスを通じて地域の絆を深めるとともに、市と協働のまちづくりが推進され、新しい公共の創造がされていくことが本事業の目的である。

2 対象

地区長、まちづくり協働ファシリテーター、地区長推薦者、市職員 ほか

3 日程等

日程	研修会	講師
7 / 23 (火) 18:00 ~ 21:00	【SHIEN 学研修】 「世界を変える SHIEN 学 ~ 力を引出し合う働きかた ~ (仮称)」 (50 人程度、坂部区民センター)	舘岡康雄 氏 (静岡大学 教授)
8 / 5 (月) 18:00 ~ 20:30	【地域の絆づくり事業推進大会】 「自治には二つの読み方がある (仮称)」 (350 人程度、相良総合センター「い~ら」)	長谷川幸介 氏 (茨城大学 准教授)
8 / 30 (金) 18:00 ~ 21:30 8 / 31 (土) 13:30 ~ 17:00	【ファシリテーション研修】 (50 人程度、市役所榛原庁舎 4 階会議室) ・ のどちらか 1 回	釘山健一 氏 (代表) 小野寺郷子 氏 (副代表) (会議ファシリテーター普及協会)
10 / 4 (金) 18:00 ~ 20:15	【市民協働セミナー】 「協働、創発のまちづくり ~ 牧之原から日本の未来を考える ~ (仮称)」 (50 人程度、坂部区民センター)	北川正恭 氏 (早稲田大学 大学院 教授)

実践研修の場へ
(男女協働サロン)

始まりの時間については調整中

進め方のイメージ



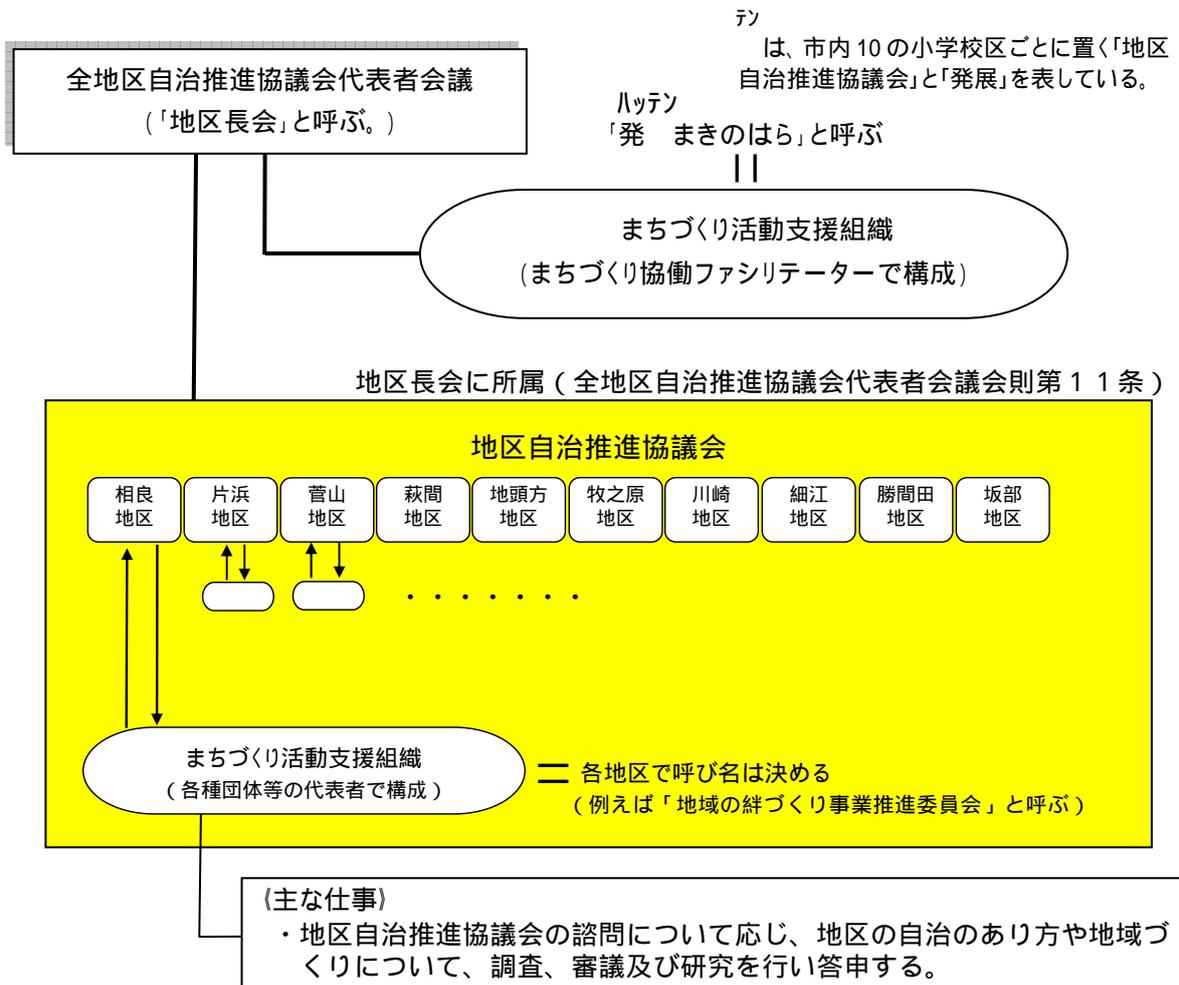
5 10月中旬以降の展開

地域の絆づくり事業に取り組む各地区自治推進協議会に、10月を目途に「まちづくり活動支援組織(例えば、地域の絆づくり事業推進委員会と呼ぶ。)」を発足し、地域課題の抽出や解決のための男女協働サロンを開催する。

この実践の場に、今回の研修受講者が参加し更なるファシリテーション技術の向上を図る。この経験を積んだ研修終了者を新たに「まちづくり協働ファシリテーター(以下「ファシリテーター」と呼ぶ。)」として認定し、地区長会の所属機関である市内のファシリテーターで構成された、まちづくり活動支援組織「発(ハッテン)まきのはら」の一員として位置付ける。

そして、地区ごとに設置される各種団体等の代表者で構成する組織が、男女協働サロンの企画・運営を主体的に行う中で、「発(ハッテン)まきのはら」のファシリテーターが彼らを支援し、合意形成を図りながら地域が一体となって課題解決に取り組む。

<住民自治の推進体制(イメージ)>



牧之原市自治基本条例【抜粋】

(平成23年10月1日施行)

(目的)
第1条 この条例は、牧之原市のまちづくりに関する基本的な事項を定め、協働のまちづくりを推進し、もって地方自治の本旨の実現を図ることを目的とする。

(市とコミュニティのかかわり)
第13条 市は、コミュニティに対して、その自主性と自立性を尊重しつつ、公共の福祉に反しない限り必要に応じて支援することができる。

(コミュニティにおける市民の役割)
第12条 市民は、コミュニティ(多様な人と人とのつながりを基礎として、共通の目的を持ち、地域にかかわりながら活動する自治会等の地域の組織、市民活動団体等をいう。以下同じ。)への参加を通じて、共助の精神をはぐみ、地域の課題の解決に向けて行動するよう努めるものとする。

(対話の場とひとづくり)
第14条 市は、自由な立場でまちづくりについて意見交換できる対話の場を設置するよう努めるものとする。
2 市は、協働のまちづくりを進めるための人材の育成に努めるものとする。

地域の絆づくり事業「SHIEN学研修」の実施について

市では、平成 25 年度の地域の絆づくり事業として、下記のとおり「SHIEN学研修」を実施します。

記

1 日 時

平成 25 年 7 月 23 日（火） 午後 6 時から午後 9 時まで（時間調整中）

2 場 所

坂部区民センター 大ホール（牧之原市坂部 5 0 8 番地 1）

3 主催者

牧之原市全地区自治推進協議会代表者会議（地区長会）
（事務局担当課）政策協働部地域政策課

4 講 師

静岡大学工学部教授 舘岡康雄

5 出席者

各地区長、まちづくり協働ファシリテーター（新規予定者含む）、市職員等
5 0 人程度

6 内容・目的

地域の絆づくり事業は地区自治推進協議会が主体的に地域課題を解決していくための仕組みづくりを行うものです。この事業を進めるにあたり、関係者が住民自治、市民協働の必要性を理解するとともに、ファシリテーターを養成していくことが必要になります。

今回の「SHIEN学研修」は、静岡大学の舘岡教授の提唱する「SHIEN」の考え方を学び、ワークショップの実践を行うもので、市民協働を進めるうえで必要な考え方を学び、ワークショップの意味と効果を体感できる研修となります。